

カーボンニュートラルな広報かねがさき

今、世界中で地球温暖化が大きな問題になっています。日々の暮らしが便利になる一方で、社会全体から出る二酸化炭素が増え、地球の温度が上がってしまっています。この広報誌を作成する時にも、紙の製造や印刷、配送などの工程で、どうしても二酸化炭素が発生してしまいます。

町では、一般社団法人東北自動車産業グリーンエネルギー普及協会（Tohoku Automobile Green energy Association: TAGA（タガと読みます））のご協力を得て、TAGA が保有する「カーボンクレジット」を活用し、広報誌作成の際に発生する二酸化炭素を「実質ゼロ」にする（＝カーボンニュートラル）取組を行っています（令和8年度分）。

ここからは、TAGA の概要や事業内容についてご紹介しますので、ぜひ、ご一読ください。



一般社団法人
東北自動車産業グリーンエネルギー普及協会

TAGA は、東北の風や水、太陽の力から生まれた環境にやさしい電気（グリーンエネルギー）を、地元の自動車関連企業へ届ける取組を行っています。

クルマづくりにおいて、走行中に二酸化炭素を排出しないことだけではなく、つくる工程でも二酸化炭素を発生させない「地球にやさしい車」が強く求められています。

TAGA は、東北の自然エネルギーを地元で生かし、環境を守りながら地域の産業を未来へつなぐために、トヨタ自動車東日本(株)（以下、TMEJ）が中心となり立ち上げた組織です。



■概要

創立	2022年11月1日
所在地	西根森山1番地
参画者	TMEJ/ 株式会社 EJ サービス / 金ケ崎町 / 花巻市 / 北上市 / 奥州市
沿革	2022.11 TAGA 創立 2023.04 小売電気事業者の認可取得 2024.04 グリーンエネルギー供給開始 2026.01 TAGA の取組が岩手県企業局、TMEJ と共に3者で新エネ大賞を受賞

理念① 東北の自動車産業の競争力向上に貢献

自動車産業は、気候変動対策が必須となっており、TAGA は自動車産業へのグリーンエネルギー供給を通じて競争力向上に貢献します。

理念② 東北の地域と共に循環型経済の仕組みを作る

自然豊かな東北で生み出されるグリーンエネルギーを地域内へ供給する「地産地消」により、循環型経済を作ることによって地域に貢献します。

事業内容

◎東北の発電事業者（風力、水力、太陽光発電など）からグリーンエネルギーを調達し、東北の自動車産業（自動車組立工場、自動車部品製造工場）に供給
◎東北の自動車産業はグリーンエネルギーを使用して自動車や自動車部品を製造→自動車産業のカーボンニュートラル達成に貢献



【8月1日～2日大雨被害の対応状況写真】

- 1：災害対策本部会議 2：災害対策本部に寄せられた情報をホワイトボードに記入
3：永栄地区で発生した道路崩落現場 4：指定避難所へ避難してきた住民
5：指定避難所開設 6：消防団警防本部での情報収集

自分の命は自分で守る ～そのためにできること～

9月1日は「防災の日」です。町内でも8月の大雨被害により道路陥没や土砂くずれ、断水など多くの被害をもたらしました。幸いにも人的被害はありませんでしたが、改めて「自分の命を守る行動」についてお伝えします。